



2025 TECHNICAL REPORT

— 要約版





機能保全計画を踏まえた

排水路補修工事の設計業務



水工部 吉田 正志

今回対象とした幹線排水路は、護岸等施設の老朽化に起因した機能低下により冠水被害が度々発生していた。本稿では、機能回復を目的とした機能保全計画策定から詳細設計に至るまでの業務の流れや、詳細設計時の課題・問題点及び解決策について紹介する。

keyword : 機能診断 健全度評価 機能保全計画 PC柵渠

洪水対策と河川環境に配慮した

流域一体の河川改修事例



河川環境部 高井 孝浩

U川では、頻発する洪水被害に対し、利水ダムへの洪水調節機能の確保と流域一体の整備が進められている。本稿では、U川において実施された、治水と環境保全の両立を図る河川改修の取り組みについて、計画立案から設計・施工、施工後のモニタリング調査内容について紹介する。

keyword : 河川改修 土砂掘削 流域一体整備 イトウ 生態系ネットワークの保全 モニタリング調査



液状化検討の応用理学的な対応事例



道路構造部 佐藤 匠

道東・太平洋沿岸に位置するA町では、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に備えた津波防災として避難路整備を計画していた。詳細調査の結果、下位にN値20以下の相対的弱層が厚く分布していることが明らかになり、耐震設計上の問題となった。本稿では、相対的弱層の液状化に対し、応用理学的なアプローチで解決を試みた事例を紹介する。

keyword : 液状化 杭基礎 支持層 洪積層 沖積層 放射性炭素年代測定

2025技術レポート

詳細はこちらからご覧ください

webカメラがあれば、Windows標準搭載の「カメラ」アプリ機能でも読み取りできます。





会 社 概 要

商 号 和光技研株式会社
創 立 昭和39年7月18日
資本金 4,000万円

事 業 所

本 社	〒063-8507 札幌市西区琴似3条7丁目5番22号 TEL : 011-611-0206 (代) FAX : 011-612-2092
函館営業所	〒041-0806 函館市美原4丁目36番14号 TEL : 0138-83-8272 FAX : 0138-83-8273
釧路営業所	〒085-0061 釧路市芦野3丁目1番10号 TEL : 0154-36-1271 FAX : 0154-36-1272

<https://www.wako-giken.co.jp>